

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

## 746

2019年10月20日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・  
話題など...横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。

## 町屋7丁目の都市計画公園が ようやく動き出す...課題は？

10月16日の区議会建設環境委員  
員会に町屋7丁目の公園整備  
(仮称「町屋公園」)について  
報告がありました。  
これは、町屋7丁目の尾竹橋  
公園に連なる 町屋7丁目公園  
都市計画公園用地(特養ホー  
ムおたけの郷の裏・約0.74ヘ  
クタ)の購入(2009年購入 写真左)  
旧尾竹橋清掃施設用地(来年1  
月で清掃用地  
の縛りがなく  
なる) 墨田  
川スーパード  
防新河川区域  
の4つを加え

た1.61ヘクタに拡張するといつも  
のです(左上地図参照)。  
これまで何度か取り上げてき  
ましたが、都市計画公園用地は  
購入してから10年間を空きの地  
ままで、一部を消防署の訓練場  
所として使用、一時期墨田川の  
堤防耐震化工事のバックヤード  
として使うなどしてきました。

町屋地区は、区内で一番公園  
面積の少ない地区の一方、木造  
密集地域を多く抱えています。  
地域環境整備と防災の両面から  
どう整備していくのか、区民の  
声もよく聞いてより良い都市公  
園にしていきたいものです。

### 旧清掃施設・公園用地など都市計画公園区域に編入 公園面積の少ない町屋地域で本格的な公園整備を



## 台風19号の区内被害状況など...

台風19号は、首都圏を直撃、東海から東北まで広範囲に甚大な被害をもたらしました。

台風が急速に発達した要因に日本近海の海水温の高さなど指摘されています。地球規模の気候変動の影響などで台風はじめ風水害が激甚化しています。気象庁が東京を含む13都県に大雨特別警報を出しました。これは、大雨に際し発表される最高レベルで区民の問合せが殺到。当初区内各地域一カ所の避難所としていましたが、どの施設も満杯で急遽学校も開設。最終的には56カ所1461名が自主避難。今回のことから、段取りや区民への周知など、今後に生かすべき教訓をくみ取る必要があります。

**区内の被害状況**  
人的被害はなし  
町屋7丁目約600件で停電。1時間で復旧。  
小台通りで冠水  
荒川土手運動場水没  
グリーンパール那須で温泉汲み上げの故障(復旧に1週間程度)  
区役所の窓ガラス破損  
倒木  
11日13:30災害対策本部設置  
13日13:17災害対策本部解散  
230名の職員がパトロールや避難所・電話対応に従事した。



## 2面 補聴器助成の意見書可決...など

お気軽にご相談ください  
定例法律相談会

11月11日(月)  
横山事務所18時~20時  
11月は第一月曜が休日のため第二月曜に変更します

生活相談は、随時受け付け  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ 後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

### まづの話あれこれ

猛威を振るった台風19号と河川の氾濫の怖さを実感、「正しく恐れる」ことの大切さを区の防災対策にも生かすとき

非常に強い勢力の台風19号が首都圏をはじめ列島を直撃し、各地に甚大な被害をもたらしました。犠牲になられた方々にお悔やみを申し上げます。また被害にあわれた皆さんに心からお見舞い申し上げます。さてこの台風は、広範囲の暴風域とともに、各地に記録的豪雨をもたらしました。多摩川などで氾濫、長野県千曲川、福島県阿武隈川などで堤防決壊をもたらすなどその被害状況の全容は今時点でも把握できていません。

同時に、荒川区では、大雨特別警報や荒川が氾濫危険水域に達したと報じられ一気に緊張が走りました。そこで多くのみなさんの頭をよぎったのが、国土交通省のフィクショナルドキュメント「荒川氾濫」の映像だと思えます。これは、大洪水で荒川の堤防が決壊した場合の想定です。今回の大雨についても最悪の場合を想定しつつも危険水域に達したからすぐに決壊する



13日時点でも河川敷も飲み込み川幅いっぱい濁流が流れる荒川 (横山幸次)

# 補聴器購入助成など求める意見書可決 共産党だけでなく自公も加齢性難聴対策で質問

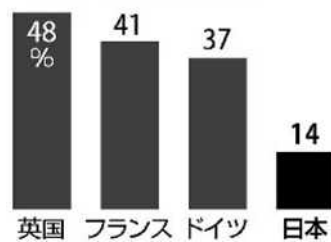
**区民の願い、署名や運動も広がっています  
区は来年度予算で補聴器購入助成を決断すべきです**

日本共産党区議団は、これまで加齢性難聴が認知症リスクの要因の一つに指摘されている中で、補聴器の普及を促進するための区の補助など支援実施を繰り返し求めてきました。そして荒川区議会9月会議でも質問するとともに、補聴器助成に関する意見書を提案しました。

この提案に対し、自民、公明も基本的に賛同、共産党も求めてきた「補聴器相談医の育成促進、認定補聴器技能者の育成支援、認定補聴器専門店の普及などの支援」を補強して幹事長会で合意に至りました。そして、10月11日の本会議で全会一致で可決し、関係機関に届けることになりました。

今回の特徴は、9月議会の本会議・決算特別委員会で共

難聴者への補聴器普及率の国際比較(2018年)



※日本補聴器工業会、欧州補聴器工業会調べ

## 加齢性難聴への補聴器購入のための助成を求める意見書

70才以上の高齢者の半数は、加齢性の難聴者と推定されます。日本補聴器工業会の調べでは、9割近い方が「補聴器使用で生活の質が改善した」と答えています。さらに難聴を放置していると認知機能が低下することがわかってきました。

しかし、補聴器は非常に精密な医療機器であり、片耳3万円から20万円、両耳だとその倍の費用がかかるため、年金生活での購入は大きな負担となります。また補聴器を所有している人でも、補聴器が合わず満足な使用ができないという調査結果も出ています。そのため、日本では補聴器所有率が14.4%と諸外国に比べても圧倒的に低い状況です。

よって荒川区議会は国会、政府及び東京都に対し、補聴器相談医の育成促進、認定補聴器技能者の育成支援、認定補聴器専門店の普及などの支援を行い、補聴器を必要な人が早期の段階で適切な補聴器を購入し、さらに継続して使える仕組みづくりと購入助成をすすめることを求めます。

(衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・厚生労働大臣・東京都知事あて)



## お知らせ 高齢者シルバーカー等の給付事業が始まっています

給付品目	品目ごとの対象者の要件	給付限度	本人負担額
シルバーカーA		3種類のうち、3年間に1台まで	2,530円
シルバーカーB			2,530円
シルバーカーC	要介護1から5の方でないこと		2,530円
手すり(工事不要)		1人1台まで	4,510円
シャワーベンチ	要支援1・2、要介護1から5の方でないこと	5年間に1台まで	1,100円

65才以上の高齢者を対象に10月からシルバーカー・手すり・シャワーベンチの3点の給付が始まっています。

下記の事業所で取り扱っていますので、まず業者を選んで電話などで、どの用具が必要か相談してください。

担当者が自宅まで来てくれる場合もあります。

その後、介護保険証など本人確認が出来るものを用意して、区役所高齢者福祉課もしくは地域包括支援センターで手続きをしてください。

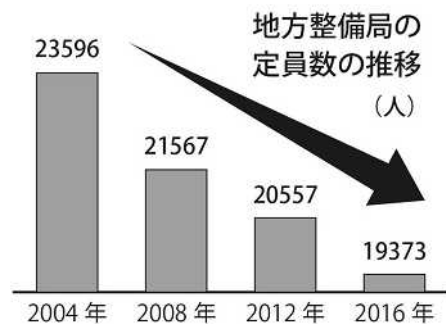
問合せ3802-3111 内線2661

プロライフケア荒川	南千住2-30-10	03-5615-4680
株式会社ライズクリエイティブズ	荒川2-20-7	03-3805-7391
介護用品のハッコウ荒川営業所	荒川3-33-1白興ビル5階	03-3891-5137
ホットステーションSUN	荒川4-8-11	03-3805-6361
株式会社大起エンゼルヘルプ	荒川5-25-3サイガブリザン209	03-3892-7260
介護用品のスマイル荒川営業所	町屋1-27-5 2階	03-6240-8666
パナソニックエイジフリーショップ荒川台東	町屋8-22-8	03-3895-1775
有限会社ケア・フレンド	東尾久3-4-5	03-3809-2714
あつぷる介護支援センター	西尾久3-25-19 小台橋コーポ1階	03-5692-1047
介護ショップペンギン	東日暮里6-1-1アトラスフランスタワー三河島2階	03-3806-8622
あつぷるちよだ日暮里駅前店	西日暮里2-17-8千代田第2ビル2階	03-3805-0136

給付品目  
シルバーカー A テイコフナノ  
(CPSO1 幸和製作所) B フォルテ  
(島製作所) C デュオST (島製作所)

## 公務員の削減で災害対応が困難に 今回の巨大台風被害でも明らかに

国土交通省の中で防災の最前線は、地方整備局です。地方整備局の職員はこの12年間で4000人以上(18%)も削減、いざ災害が起きたとき最前線に立つべき出張所の体制が取れなくなっています。



河川管理などでその影響がでています。「国土強靱化」の掛け声がむなししく聞こえます。

今回の台風被害でも、